

# 《参考》 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 2013. 1. 15.



奈良元興寺の厄除鬼「鬼は内 福は内」



神戸長田の森長田神社の節分・追雛式



東播磨稻美町野寺高薙寺の鬼追式

## 1. 日本各地に残る鬼伝承

和鉄の道 Iron Road 【2】 製鉄遺跡探訪 2001 & 2002 上

10. 日本各地の鬼伝説 鬼伝承の鬼は本当に悪者か??? 2003. 2. 3.

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jst1bb10.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【1】 製鉄遺跡探訪 1995. 10. -2000. 5

8. 弘前ねぶたと岩木山北麓 鬼伝説の里 鬼沢 鬼神社・十腰内 巖鬼山神社を訪ねて 2000. 8. 4.

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jst1aa08.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【4】 製鉄遺跡探訪 2004

6. 蝦夷の鉄・東北 和鉄の道 東北地方 和鉄の道 9編 取りまとめ 2004. 1. 18.

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/4iron06.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【6】 たらら遺跡探訪 2006

3. 蝦夷の雄「アテルイ」の足跡 「清水寺・将軍塚」 2006. 2. 9.

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/6iron03.pdf>

和鉄の道 Iron Road From Kobe

◎ From Kobe 2008 年2月 日本人の祖先の一部 節分の「鬼」 2008.2.3.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm>

◎ From Kobe 2010 年2月 今年も節分の鬼によせて「福は内 鬼も内」 2010.1.30

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/mutsu/fkobe1002.pdf>

## 2. 神戸 摂播国境に残る招福の鬼踊り 神や仏の化身の鬼の追雛式

和鉄の道・Iron Road 【12】 たらら遺跡探訪 2012

2. 神戸の鬼 鬼の舞を追う 2012年2月

神戸長田の森「長田神社の鬼」と 稲美町野寺「高薙寺の鬼」

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/12iron02.pdf>

1. 神の化身 7匹の鬼が燃えさかる松明を掲げて舞踊る 神戸長田神社 節分・追雛式 2012. 2. 3.

2. 仮の化身 赤鬼・青鬼 災い払う火の粉舞う伝統の鬼の舞 稲美町野寺 高薙寺 鬼追式 2012. 2. 10.

和鉄の道・Iron Road 【13】 たらら遺跡探訪 2013

1. 神戸 神戸摂播国境 白川街道沿い「妙法寺の新年招福の追雛式」 2013. 1. 3.

「妙法寺」に古くから伝えられてきた10匹の鬼踊 新年招福の追雛式

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/13iron01.pdf>

## ■ 日本各地 鬼伝説

### 1. 伯耆国 孝謙天皇 鬼退治伝説 鳥取県溝口町 日野川流域 楽樂福(ささふく)神社伝承

#### 孝霊天皇 鬼伝説 伯耆 溝口 一楽樂福神社 古文書より

伯耆の田原野郡溝口村の鬼住山に悪い鬼が沢山住み着いていました。この鬼達は近くの村々に出ては人をさらったり、金や宝物・食べ物を奪って人々を苦しめていました。これを駆除された孝霊天皇は、みずから軍勢を率いて鬼住山の南のこれより少し高い益曾山(さとさん)に登り、鬼住山の鬼達をことごとく退治されました。天皇が山に登り、布陣された時、人々は巻きの団子を献上し、土気が大いに上がったといいます。それで、この山を巻曾山(さとさん)と呼ぶようになりました。鬼をおびき出す為、山麓の赤坂というところに团子を三つ並べたところ、弟の鬼『乙牛蟹』が出てきて討されました。兄の『大牛蟹』は大いに怒り、手下を束ね一層暴れ、容易に退治することが出来ません。ある日、眠っている天皇に「延の葉を刈って山のように積上げなさい。そうすると風が吹いてそれを舞い上げ、鬼を追い退治出来るでしょう」とのお告げがあった。これを聞いた天皇がその通りにすると三日目の朝、猛烈な南風が吹き、積上げた葉を「あれよあれよ」と鬼の住処の方へ、巻き上げて行きました。天皇はここぞとばかり、全軍を叱咤して、舞いあがった葉の後を追い、鬼退治に向かいました。葉の間に巻きつかれ、また枯葉が燃え、鬼達はなすすべも無く、葉に逃げて落巻しました。人々は大変喜んで、巻曾原の地に巻で枝股を祝天皇を祭りました。これが楽樂福(ささふく)神社のいわれです。



### 2. 北上の鬼 蝦夷の雄「アテルイ」と坂上田村麻呂の蝦夷征伐 岩手県一関・胆沢ほか 北上(日高見)の『鬼』・蝦夷の族長「アテルイ」



岩手県北上市の市民憲章には  
「あの高嶺 鬼住む済り その瀬音 久遠の贅歌  
この大地 燃えたついのち ここは北上」  
と誇らしく歌う  
この「鬼」とは古代「日高見(北上)川」沿いのこの地に  
住んだ自分たちの祖先 蝦夷の族長日高見の鬼「アテルイ」  
とその一族 蝦夷 を指す



今から約 1200 年前 奈良時代の末期から平安時代初期にかけて坂上田村麻呂を征夷大將軍とした蝦夷征伐があった。  
坂上田村麻呂ができるまで、朝廷が苦しめられ続けた蝦夷の族長が「アテルイ」  
この蝦夷征伐のもうひとつの側面は今まで輸入に頼っていた「金やくろがね」がこの蝦夷の支配地でてたことによる鉱物資源の支配  
朝廷の蝦夷征伐の大軍を苦しめいた坂上田村麻呂がアテルイ。  
蝦夷の心情に共感しつつも戦わねばならなかった征夷大將軍坂上田村麻呂  
長年にわたる戦争の中で、アテルイは蝦夷の和平を願い、盟友・モレと約 500 人の兵とともに  
田村麻呂に降伏。  
坂上田村麻呂の「蝦夷支配に活用できる人材」と助命嘆願もむなしく、アテルイは河内国で斬首。



「アテルイは親、兄弟を愛し、美しい自然を愛すために生きた。  
21世紀の人間がどう生きるかという大切なメッセージがある」と東北の人達はメッセージを送る。



大日堂とその寺域の中にある稲軍塚 2005.2.9.

#### 【参考】

巨大勢力となった寺から逃れる為、奈良平城京から平安京へ遷都されたこの時代。  
東寺・西寺しか許されなかった平安京に蝦夷の制圧に成功した坂上田村麻呂は國家  
加護の道場として清水寺の建立を許されている。

東北にある蝦夷の勢力の強さがここからも推察される。  
また、坂上田村麻呂の隣の中に蝦夷の族長「アテルイ」への思いがあつたかも知れぬ。  
その背後の東山 坂上田村麻呂が葬られた地には「稲軍塚」の名前が今も残されている。  
東北の地にも、大将軍 将軍通りなどの地名が今も残る。



清水寺 南の谷に面する清水の舞台下の丘にある アテルイ・モレの頭彰跡

## 坂上田村麻呂と蝦夷の族長「アテルイ」

亨月 三 美斤 月 (夕刊) 2008年(平成20年)1月10日 木曜日

## 祖先たる「蛮族」蝦夷

ニッポンの面おも

其の式

弓矢・騎馬 武士に継承

も續かれてゐるが、本稿はその大半で、主として、北陸の古文書研究（古文書）  
の「西野山古墳」が、坂上田村麻呂の墓であることを証明するものである。  
田村麻呂の墓たる立派な記念碑的表現は、中國では、田中定一の「西野山古墳」  
が新聞各紙を驚かせたのである。田村麻呂（てらむら まさる）は、平安時代  
初期に活躍した豪族だ。  
桓武天皇（けんむてんのう）の時代（736-760）  
に生じた豪族平賀守家（ひらかしゆか）の一族だ。しかし、その生活は、  
長岡京、平安京へと遷された後、天皇中心の「諸侯國家」の内側に住む人とは異なる点  
が多かったらしい。  
東北地方北陸に住む豪族、多かったらしい。  
占城（せんじょう）現在の福井県、北上  
郡谷口さんは、桓武天皇と矢立  
郡を率いて、この報喜院（ほきいん）  
は、どんな人々のためだ  
う。  
「日本書紀」は、「冬は弋（つる）  
に遊ぶ、夏は水の上の虫に住  
む。甲斐を離す、虫を飲む。」や、「馬糞、糞尿をちづく」とい  
ふなど、蠻夷の野蠣生活を説  
いてゐる。だが、熊谷久蔵  
よる隼塙戦法は、まさに蠻夷

「蝦夷」  
（東北地方大震波東部）  
求めた所に在らず、2人とも内  
に震波に死んでしまった。  
アーテルとモリの死因は、  
松本市北原だとする説が多  
く、地元の人たちが記憶する  
夷の生活から生まつたので  
は、

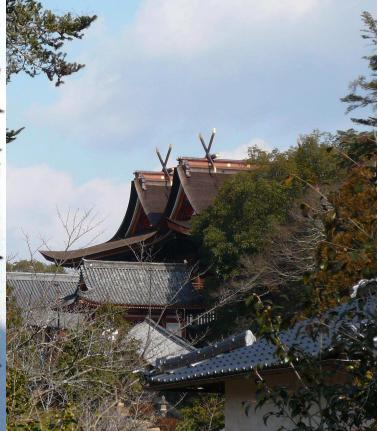
A woman with short, dark hair is shown from the waist up, wearing a dark, textured jacket over a dark top. She is holding a handgun in her right hand, pointing it towards the camera. Her expression is serious and focused. The background is a solid blue color.

市川染五郎演じる船頭のリーダー「アテルイ」=松竹提供

### 3. 吉備国 「桃太郎伝説」の鬼ヶ城・吉備津神社



街金屋鳴重神事の由来  
社伝によれば御參神に退治せられた鬼温羅を祀る處  
依ら見える鐘起によるもの或夜吉備津彦命の御夢に  
温羅の靈が現われて古事記聖何曾郷の櫻の根何郷櫻にて  
ミコトの奉殿の神饌を炊くより音響世の中に事あらず茶前  
に參り給はば幸あれは裕みに鳴り禍あはれ風かに鳴る三  
コトは世を捨て後は靈神現は給へ音がの使者となり  
て四民吉備津を加へもと告げて神祇被る金鳴神事の如  
きである今日も鳴神の神事を行ひてより鳴動の音太  
長聲により凶山禍を土下すのである  
江戸時代林道尊の本朝神社考や上田秋成の月物語書  
備津金などに紹介され神祇福神として天下有名である  
うすなべる神のひびきに鳴る金の  
音のやわけ宮どころかな  
重胤



真金吹く吉備 総社平野の北側 壁のように連なる鬼城山の「鬼ノ城」と吉備中山「吉備津神社」

#### 4. 青森県 岩木山(巖鬼山)山麓の鬼伝説 弘前市 鬼沢・鰈ヶ沢 十腰内

##### 青森 岩木山(巖鬼山)山麓 鬼の里「鬼沢」



##### 津軽 岩木山麓 鬼沢に伝わる「鬼伝説」

青森県 弘前市 鬼沢

昔々このあたりはやせた荒れ地で、作物の実りはきわめて悪かった。そこへ、岩木山の赤倉から下りてきたという鬼が現れ、せっせとこの荒地を耕し始めた。村人達は、これを見て、ただの鬼ではないと思い、開墾の困難と農業用水の必要を鬼に訴えた。すると鬼は、それでは力を貸そうと言った通り、姿を消してしまった。翌朝になって村人たちが行ってみると荒れ地には、一筋の水の流れが勢いよくほとばしっているではないか。村人たちは、さっそくその水を田に引き、以後、その水は干ばつの時も決して枯れることはなかったという。村人たちは、非常に喜んで、鬼に感謝するため、神社を建立して「鬼神社」と名づけ、村の名前も「鬼沢」としたという。



【鬼神社 社殿正面に掲げられた農機具の歴史】

#### 5. 丹後国 大江山 酒天童子伝承 京都府 大江町ほか



福島県 沼原(ぬまっぱら)揚水発電所 上池貯水池 と 沼原湿原

大江山



安達太良連峰 鬼面山 新野地温泉より

55°Cの含鉄泉 赤



神戸長田の森長田神社の節分・追儺式



東播磨稻美町野寺高蔵寺の鬼追式